

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書
発行日

2013 年 11 月 26 日

様式SR-EHC-01-B

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

11-212

標章No.

068-857

メーカー名	ヤマハ	管理番号	Y1-002	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	J09	性 能	0.02 m ³	機械管理者氏名	町田 宗才
製造番号	006738	アワメーター	841 h	検査業者登録番号	第 17 号
検査実施場所	マチダテクノ(株)	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	長嶺 亨	検査業者登録番号	第 17 号
検査年月日	H23年11月26日	検査者 氏 名	長嶺 亨	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) オ吉 悟

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修 内容	
					良	不良		
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かか り 具合、異音、予熱性・ヒータ の 作動 ★ b 回転の状態 アクセル の 作動、回転 の 具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転(860 min ⁻¹)、無負荷最高回転(920 min ⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e 締付け ケースのき裂・変形・緩み、エキゾーストの汚 れ ・損傷、油漏 れ シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形・緩み、脱落、防振ゴム の 損傷・劣化	目視、操作、聴診	✓			
	2	潤滑装置	油量、汚 れ 、油漏 れ 、エキゾーストの汚 れ ・損傷	目視	✓			
	3	燃料装置	燃料漏 れ 、ホースの損傷・劣化、エキゾーストの汚 れ ・目詰まり	目視	✓			
	4	冷却装置	水量、汚 れ 、水漏 れ 、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓			
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計				
	7							
	走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪	き裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏 れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
		9	上部ローラー、下部ローラー	き裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏 れ	目視、スケール、バス	✓		
		10	履 帯	シュエき裂・変形・摩耗、ボルト・ナット取付、リンク・ブッシュき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器			
		11	ゴム履帯	スチールコイル切断・損傷、ゴム(欠け・劣化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓		
12		履帯調整装置	作動、調整ボルト等のき裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏 れ	目視、操作、探傷器	✓			
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケースき裂・損傷、取付、油量、汚 れ 、油漏 れ	目視、聴診、触診	✓			
14								
制 動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	き裂・変形・摩耗、欠け、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、欠け、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	き裂・変形・摩耗、欠け、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形・摩耗、取付(き裂)、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油 圧 装 置	22	作動油タンク	油量、汚 れ 、油漏 れ 、エア漏 れ 、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	汚 れ 、目詰まり、油漏 れ	目視	✓			
	24	配管、ホース、高圧パイプ	き裂・損傷、劣化、ひび割 れ 、油漏 れ 、取付		✓			
	25	油圧ポンプ	油漏 れ 、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量、*吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓			
	26	油圧モーター	油漏 れ 、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 走 行 用	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏 れ 、伸縮量、折 れ 、き裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 アーム用 バケット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3 年 間 保 存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ 電動式 (モーターの異常振動、異音、異常発熱)	目視、聴診、触診	✓			
	31							
操作	32	操作レバー	ストローク、力	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤき裂・*摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老朽		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・破損					
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席 (調整機構、シート、背もたれ)	座席調整、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浅水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動	目視	✓			
	47	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影					
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
49								
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 平成27年 11月							
	作動前点検と行っておりません。							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
1d	エプ・ク1-7-1の254		平成27/6/6	エプ・ク1-7-1の754				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。							
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。							
	3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。							
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。							
	5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		X	△	A	T	C	L	—